

# SPA100シリーズアナログ電話アダプタでのダイヤル番号の受け入れと送信

## 目的

このドキュメントの目的は、ダイヤルされたディジットがSPA122デバイスでどのように受け入れられ、送信されるかを説明することです。ユーザが一連のディジットをダイヤルすると、ダイヤルプランの各シーケンスは候補として試されます。ユーザが入力する数字が増えると、候補数字シーケンスのセットが絞り込まれ、最終的に1つの候補だけが有効になるか、または有効な候補がなくなります。終了イベントが発生すると、ATAはユーザがダイヤルしたシーケンスを受け入れてコールを開始するか、シーケンスを無効として拒否します。ダイヤルされたシーケンスが無効な場合、ユーザにはリオーダー（ファーストビジー）トーンが聞こえます。

## 該当するデバイス

- ・ SPA100シリーズ

## 次に、終了したイベントの処理方法を説明します。

ステップ1：ダイヤルした番号がダイヤルプランのどのシーケンスとも一致しない場合、番号は拒否されます。

ステップ2：ダイヤルした数字がダイヤルプラン内の1つのシーケンスと完全に一致する場合、次のいずれかが発生します。

- ・ シーケンスがダイヤルプランで許可されている場合、番号が受け入れられ、ダイヤルプランに従って送信されます。
- ・ シーケンスがダイヤルプランによってブロックされている場合、番号は拒否されます。

ステップ3：タイムアウトが発生すると、ダイヤルされた数字が、該当する桁間タイマーで指定された時間内にダイヤルプランの数字シーケンスと一致しない場合、番号は拒否されず。

- ・ ダイヤルされた数字がダイヤルプランのどの数字シーケンスとも一致しない場合は、桁間ロングタイマーが適用されます。
- ・ ダイヤルされたディジットがダイヤルプラン内の1つ以上の候補シーケンスと一致すると、桁間ショートタイマーが適用されます。

ステップ4：ユーザが数字キーを押したとき：

- ・ シーケンスが完了し、ダイヤルプランで許可されている場合、番号が受け入れられ、ダイヤルプランに従って送信されます。
- ・ シーケンスが不完全な場合、またはダイヤルプランによってブロックされた場合、番号は拒否されます。